

春日部市放課後児童クラブ父母会連絡会 2014年度総会 議事録
2014年5月18日(日) 市民活動センター4階 会議室1

出席

父母(順不動)

八木崎、上沖、緑、宮川、幸松、豊野、立野、武里、粕壁、南桜井、正善 父母23名、指導員2名
事務局6名

進行：栗原、書記：石井

<学習会>

埼玉県学童保育連絡協議会 事務局次長 森川鉄雄さん
(事務局より、森川さん紹介)

(森川さん 講演概要)

学童保育の始まり

親が指導員を雇って運営。春日部は大畑から。市の補助は無かった時代。
後に公設公営になる。

春日部市の場合、建物は市、運営は社協(後に社会福祉協議会に移行)。

新制度について

2012年8月。子ども・子育て支援法&改正児童福祉法。

→2015年から施行。

6年生までの受け入れ。適正人数40人。指導員配置複数、うち1人は正規。など。

国の「子ども・子育て会議」→市町村は「事業計画」を策定する。

(春日部)2013「春日部市子育て支援審議会」を設置。

事業計画策定と条例に、親のニーズを反映させることが重要。

(別紙1 参照)

<質疑応答>

Q (八木崎は)83人在籍。今後どうなるのか?

A 現実には、2クラブで定員60人、30人になっている。6年生まで受け入れるには更に施設が必要。3分割が考えられる。(あくまで予想。市がどうするかはこれから決まる。)

Q 県の基準があるのに、どうして地域でばらばらなのか?

A 基準は強制力が無い。NPOや市直営、社協委託など様々な形態が残る。

今回は法改正なので、市の基準ができれば改善につながる可能性は高い。

Q 時間延長支援事業(別紙2参照)の156万円は、必ず児童クラブの費用に使われるのか?

A 消費税アップ分を使う事業と決まっているので、別の事には使えない。

Q (指導員)待機児童の問題は深刻で、法整備の必要は間違いないが、全児童対策(放課後子ども教室)との一体化も進められつつある。これは子どもの育ちを無視したやり方で納得できない。量の確保も大切だが内容が重要。市は県の方針に添いたいとの事なので、親のから要望をお願いしたい。

A 「全児童を5時まで、5時以降を学童に」という話も出ている。5/22厚労省の説明会予定。状況を見たい。

Q 来年から6年生まで入れるようになるか? 守らなくても罰則は無いのか?

A 移行期間と見なされ、数年は猶予が見込まれる。必ずすぐ移行できるとは限らない。

<総会議事> (配布資料参照)

1. 2013年度 活動報告 (事務局長)

なぜ父母会の活動が必要なのか？ 学童保育の実態、春日部の現状を踏まえて事務局より説明した資料を全クラブに配布しましたので、ぜひご覧ください。

2. 2013年度 会計報告 (会計、山岸)、監査報告 (緑クラブ伊藤さん代読)

Q 特別会計の意味は？

A 前身の「春日部市学童保育の会」から引き継がれたお金。民営時代は、ある日突然借家から追い出される可能性もあったため、緊急避難資金として蓄えたお金をみんなで管理していた。公設以降はその必要性は無くなったが、クラブの再編と脱会の繰り返しにより、特定の加盟クラブに返却できない状況となったため、手を付けずに保管している。
もし、クラブ共通の問題で必要となる機会があれば抛出する可能性はある。
使い道について提案があれば連絡いただきたい。

活動報告、会計報告について、承認 (拍手にて)

3. 2014年度 活動計画 (事務局長)

4. 2014年度 予算 (会計、山岸)

※研修会などの参加費には補助します (原則全額)。父母が参加できる研修会もあるのでぜひ参加を。
活動計画、予算について、質問無し。承認 (拍手にて)

5. 役員選出 代表 武里、副代表 粕壁、事務局長 土井

※事務局員紹介・・・人手が足りないので随時事務局員募集中。

<その他>

(事務局) 事務局メンバーを随時募集中。手が足りないので、出られる時だけでOK。

(指導員) 事務局は無償で連絡会の裏方として働いている。会の必要性を考え、ぜひ協力して欲しい。

(父母) 事務局メンバーの名簿も公表して！→ (事務局) 了解。

<学習会参加者の感想>

- ・ 時間に対して内容を詰めすぎな感じでした。あれもこれも伝えたいのは理解しますが・・・特に今回は条例改正も含みますし・・・その中でも特に問題となる事柄について重点的に話を聞いて「せめてそれだけは運動を行って阻止（あるいは推進）しよう」等の進め方が良かったように思います。
- ・ 子どもと学童の関係、大変わかりやすかったです。深いなあと思いました。
6年生（高学年）の保育、入所断わりというのは納得できないですね。
- ・ 法律が変わる件、東京等のニュースしかないので、春日部の情報を得る事ができてよかったです。
年間計画が日付付きでわかってスケジュールが立てやすいです。
- ・ 難しい話を分かりやすく話してくださり、よく理解できました。
新制度になるにあたり、保育が低下しない事を願っています。
- ・ 法整備（新制度）が学童クラブにとってよりよい支援であればよいと思いますが。
声をあげないと、より良い支援を勝ち取れないのも事実なので、働く事に一生懸命ではありますが、子どもの環境も考えて、安全に健康に過ごせることを考え、改善策を提案する事も大切であると思いました。
子ども・子育て支援新制度が導入されるという事は、国も支援しなければならないという事をやっと理解できたのか？と言う気持ちですが、それぞれの地域によって、現在は保育環境にも差があるので、是正して頂きたいと思います。
現在の学童に感謝しております。
- ・ 春日部市放課後児童クラブのいろいろな情報が聞けてよかったですと思います。
また、時間延長、保育料、保育内容など、改善できたら良いと思います。
- ・ 無知な事が多かったので良く理解できました。
- ・ 何となく理解していた新制度ですが、わかりやすく知る事ができました。
知らなかった情報も知る事ができました。クラブに戻って父母に伝えられたらと思います。
- ・ 難しかった。
伝えたい事が伝わらなかったように思います。
- ・ 知らない事がたくさんあり、今日の話聞いて勉強になりました。
- ・ 初めて参加し、今まであまり仕組みとかわからなかったもので、全部ではありませんが理解できて良かったです。
- ・ 連絡会の係になって4年になります。ようやく流れや仕組みが判るようになりましたが、実際自分がどう活動すれば、国や県や市が学童を見直してくれるのか、わかりません。新制度にもやや納得できず、矛盾を感じました。（知識不足だけなのかもしれませんが。）
- ・ 初めて参加しました。今までクラブに預けっぱなしにしていたことを反省しました。
まず知る事ができ、良かったと思います。

- 初めての参加で、すべてにおいて勉強になりました。
社協、連絡会等についても、理解を深める事ができ、ありがとうございました。
今後、クラブへ持ち帰り、指導員の方々ともいろいろ話し合い、子どもたちのために出来る事を考えて行きたいと思います。
- 一生懸命に説明していただいているのですが、話があちこちに飛びすぎている為、資料を見ながら聞くのがとても難しかったです。
短い時間で話すので仕方ないとは思いますが、「それは置いといて」とか、話が続かないのは勘弁してください。法律・基準の話がとてもわかりづらく感じました。せっかくだいい話をして下さっているのに説明下手なのが残念でした。

以上